

野口英世の肖像を用いた新紙幣の研究*

東京歯科大学 上席アーカイビスト 森山徳長**

要旨：本邦の通貨は7世紀末の富本銭や和同開宝などの鑄造貨幣に始まるが、17世紀始め頃から紙幣の流通が行われたという。伊勢の商人の間での流通が発端とされている。

江戸幕府以後(17~19世紀)は藩札が各藩内のみで流通したが、全国で流通する紙幣は明治新政府の「政府官札」が始まりで、明治5年には旧日本銀行株式会社、その他の私立銀行でもお札を発行した。その後政府官制の日本銀行券に統一され、全国で流通した。

第二次大戦終了後の一時的混乱を経て、日本銀行券はA-D券を順次発行し、2004年11月を期して1万、5千、1千円の新E券を発行しようとしている。福沢の肖像のみ不変で、文化人・科学者として樋口一葉と野口英世が新券の肖像に採用されるが、その理由・経過等を詳述する。

キーワード：野口英世、新紙幣

Abstract : Japanese currency began at the end of the seventh century in the form of casted bronze coins like Fuhon-sen and Wado-kaiho.

From the 16 century, paper-printed bank-notes was first introduced among merchants in Ise Province (Mie prefecture) in central Japan.

During Edo era, 17-19 century, each feudal lords issued respective bank-notes (Hansatsu) within the territory of their clan.

From Meiji Revolution, the new Meiji Government, unified the issue of bank-notes "Dajokan Note", in a nation-wide circulation.

Then, in 1872 new Bank of Japan Company, and various private bank company issued their respective bank-notes.

Later, government unified the Bank of Japan Notes as the only government sponsored "Notes".

At present, after the World War II, the government issued successively from A to D notes, and recently new E-notes issued ¥10,000, ¥5,000 and ¥1,000 starting from 2004.11.1. with new design.

Yukichi Fukuzawa (portrait unchanged), the portrait of Ichiyo Higuchi and Hideyo Noguchi were newly chosen for each new bank-note.

The process of new issues and their meaning were studied in detail.

* Studies on the new Bank Notes in which the Portrait of Dr. Hideyo Noguchi is designed

** Norinaga Moriyama, Senior Archivist of the Tokyo Dental College (東京歯科大学上席古文書研究員)

本論文要旨は、第32回日本歯科医史学会総会・学術大会(2004年10月16日、日本歯科大学歯学部九段ホール)において口演した。

I. 紙幣の歴史

日本の通貨は7世紀末から8世紀の富本銭(図1)や和同開珎などの鑄造貨幣に始まるが、16世紀頃より印刷された紙幣を流通させるようになった。伊勢(三重県)で、商人の間で流通したのがその始まりといわれる。

江戸幕府以降(17~19世紀)は各藩札が藩内に限り流通したが、全国で通用する紙幣は1868年、明治新政府が発行した「大政官札」が始まりで、明治5年に旧日本銀行株式会社が発足、その他の私立銀行でも紙幣を発行するようになった。

現在では国立日本銀行のみが発行している。また朝鮮銀行、台湾銀行券も発行された時代もあったが、敗戦により中絶された。

戦後の日本銀行券は、一時期の混乱・インフレを克服して、A~D券と年代により図案(肖像)が変化した。現行のD券は昭和59年11月1日に、

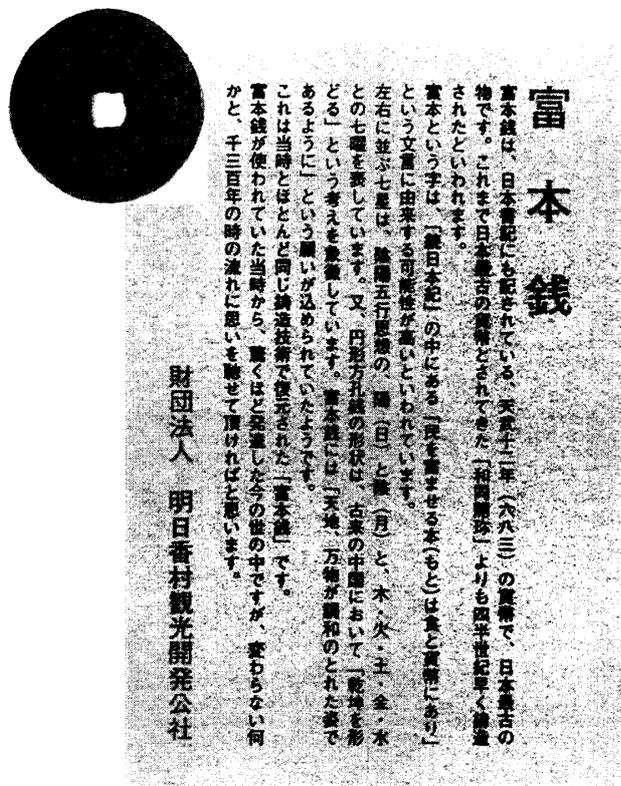


図1 富本銭の複製貨幣表面と解説
Fig.1 Reproduced Fuhon-sen and its Explanation

10,000円券(福沢諭吉・裏は雉)、5,000円券(新渡戸稲造・裏は富士山)、1,000円券(夏目漱石・裏は鶴)、また平成12年7月19日沖縄サミットを記念して2,000円券(表面は守礼門・裏面は源氏物語絵巻と紫式部日記絵巻)が発行された¹⁾²⁾。

II. 新紙幣の発行

平成14年10月に塩川前財務相は16年を期して、10,000円、5,000円、1,000円の肖像・裏面図柄を変更して新券を発行すると発表した(図2, 3, 4)。

それによると、そのうち10,000円券の肖像はそのまま裏面は鳳凰像、5,000円券は樋口一葉、裏面は尾形光琳作「燕子花図」、そして1,000円券は野口英世、裏面は富士山と桜、と決定した。今回2,000円券は据置きとされた。

過去20年間には平成2, 5, 13, 15年にそれぞれ省庁の銘板の変更や、マイクロ文字の導入、印章は特殊発光インキを使用、潜像模様、パールインキを使用、さらにはホログラムやスキ入れパーパタンなど偽造防止のための諸改良・新技術を加えている³⁾。

経済効果や人心一新、そして新しい感覚を一般に広めるためであると政府当局者は言う。

当初本年7月発行予定であったが、樋口一葉は24歳という若さで死亡しており、肖像のインクの色調その他に問題があって調整に手間どったため、16年11月には流通開始される由である。6月17日独立行政法人国立印刷局滝之川工場にて記者会見した谷垣財務相は完成を喜んで発表した⁴⁾。

前回1984年D券発行では3年4カ月かかったが、今回はデザイン発表から2年3カ月で完成できた。年末商戦開始以前発行が必要なので、肖像作成は時間との闘いで、ようやく発行されそうである⁵⁾。

要するに、主として偽造防止策として大凡20年改訂が行はれなかったもので、新E券が今回発行されるに到った次第であった。

今回は特にユーロなどEU通貨・紙幣には漸新さと偽造防止策が完全に近いことなども考慮して、先進諸国と歩調を合せて、経済効果と『円』



発行 平成16年
 現行 (E券)
 図案 野口英世
 富士山と桜
 大きさ 76 mm×150 mm
 マイクロ文字
 潜像模様 (すかし)
 パールインキ
 潜像パール模様
 すき入れバーパターン
 銘版 国立印刷局
 文献1) による

図2 新1,000円券

Fig. 2 New ¥1,000 Note

Portrait-Dr. Hideyo Noguchi Scientist (Surface) Mt. Fuji and Cherry Blossum (Reverse) Size 76×150 mm Micro-lucear letters, See-through picture Pearl Ink, Hidden pearl picture, Water-marking after literature¹⁾



発行 平成16年
 現行
 図案 樋口一葉
 尾形光琳作「燕子花図」
 大きさ 76 mm×156 mm
 マイクロ文字
 潜像模様 (すかし)
 パールインキ
 ホログラム
 すき入れバーパターン
 銘版 国立印刷局
 文献1) による

図3 新5,000円券

Fig. 3 New ¥5,000 Note

Portrait-Novelist of Meiji-era Ichiyo Higuchi (Surface) Korin Ogata's work "Iris", Natitonal Treasure Size 76×156 mm Micro Linear Letters, See through picture, Pearl Ink, Horogram Water-marking after literature¹⁾

の価値を高めるねらいもあったようである。

III. 新円紙幣の肖像の選定規準

新券の肖像の選定に関しては、どういう観点か

ら選んだのかについて当局の答えは、

1) 発行量の最も多い10,000円券については、新券早期発行を実現するため、肖像のみは不変とした。



発行 平成 16 年
 現行
 図案 福沢輪吉と鳳凰像
 大きさ 76 mm×160 mm
 マイクロ文字
 潜像模様
 パールインキ
 ホログラム
 すき入れバーパターン
 銘版 国立印刷局
 文献 1) による

図 4 新 10,000 円券

Fig. 4 New ¥10,000 Note

Portrait unchanged Yukich Fukuzawa Educator, Pioneer Founder of Keio Gijuku (University)—surface Chinese Phoenix (Symbol of the Ministry of Treasure) Size 76×160 mm

See-through Picture, Pearl Ink Microletter Horogram Water Marking After Literature¹⁾

2) 5,000 円券, 1,000 円券については前回に引き続き文化人から選ぶことが適当であるとの観点から, 女性の社会進出の発展や, 文化人の中でのバランスに配慮し, 今まで肖像として選んだことの無かった「女性」や「科学者」を採用することとしたと言う。

3) 女性として樋口一葉を, 科学者として野口英世を選んだ理由は:

(1) 学校の教科書にも登場するなど, 国民各層にわたり広く知られていること。

(2) すぐれた業績(作品, 研究成果)により知名度が高いこと。

(3) 技術的観点から, 顔(写真)が良く, 品格があるので, 立派な肖像の印刷が出来ること。

以上の理由によるものとの事である⁶⁾。

女性肖像は明治 14, 15, 16 年の政府日銀紙幣で「神功皇后像」が使われた例がある⁷⁾。また沖縄サミット記念現 2,000 円券裏面には「紫式部絵巻」からその顔が描かれている(図 5, 6)。前回 D 券の時にも 5,000 円券肖像に与謝野晶子が候補の一人として挙げられたが, その際は諸般の事情で新戸部稲造に決着したそうである。

IV. E 券採用の野口英世の顔写真

この肖像写真は 1918 年野口が始めて南米へ黄熱病研究の目的で今やロックフェラー医学研究所の正所員であり, エクアドルの首都キトーで研究に没頭していた 1918 (大正 7) 年 41 歳の頃撮影されたものである⁷⁾。本人も気に入っており写真の左下隅にサインして友人に贈ったりしている(図 7)。

後述するがこの写真は 1949 (昭和 24) 年 11 月 3 日, 文化人記念切手シリーズの第 1 号として, 石塚三郎野口英世記念会理事長の提供により発行された。そのシリーズの一枚として後に樋口一葉の切手も発行されている。何かの因縁かも知れない。

また, 清作が高山歯科医学院の学僕を経て, 血脇守之助の世記で医師の資格を得て, 伝染病研究所から派遣された開所して間もない, 長浜の海港検疫医官補となって, 2 カ月目にペスト患者を検査・確定した。その細菌検査所も年月の流れに取壊される予定であった。この『野口英世ゆかりの細菌検査室保存を進める』小暮葉満子をリーダーとする 18 年間の市民運動の結果, 『長浜・野口記念公園』の一部として長浜ホールと共に細菌検査

改造紙幣 10 円神功皇后 10 円



改造紙幣 5 円神功皇后 5 円

説明 旧紙幣と交換のため、イタリア人エドワード・オキソーネに凶案，原版製作を委嘱し，従来の欠点を改良し，印刷局最高の技術を駆使して，美麗なる紙幣を製造した。

発行 明治 16 年 9 月 9 日 (1883)
 廃止 明治 32 年 12 月 31 日 (1899)
 凶案 神功皇后
 大きさ 93 mm×165 mm



発行 明治 15 年 7 月 (1882)
 廃止 明治 32 年 12 月 31 日 (1899)
 凶案 神功皇后
 大きさ 83 mm×146 mm

図 5 神宮皇后肖像を用いた日銀券 (明治 16 年)

Fig. 5 Bank of Japan Notes with the Portrait of Empress Jingu (1884)



発行 平成 12 年 7 月 19 日 (2000 年)
 現行
 凶案 守礼門 (沖縄県)
 「源氏物語絵巻」「紫式部日記絵巻」
 大きさ 76 mm×154 mm
 マイクロ文字使用
 印章は特殊発光インキで印刷
 潜像模様
 パールインキ
 銘版 大蔵省印刷局製造

図 6 沖縄サミット記念 2000 円券 (D 券・現行) 守礼門 (裏面) 源氏物語絵巻女性像

Fig. 6 Okinawa Summit Commemorative ¥2,000 note, Shurei-Gate (reverse) Pictorial Scroll of the Tale of Genji, 10th cent novel

室も立派に複製された。

その際ファースト・デイ・カバーを含む 4 頁建リーフレットが記念として発行され (平成 9 年 5 月 22 日) だが，その際は肖像写真を佐藤照雄画伯

が写実的油画として再現したものが用いられた (図 8, 9, 10, 11)⁸⁾。



エクアドル名誉軍医監、陸軍大佐の軍装の博士（四十一歳

エクアドル国名誉軍医監及陸軍大佐任命の証

図 7 エクアドル名誉軍医監・陸軍大佐野口英世博士（左），記念撮影（上）並に任命証書（下）

Fig. 7 Commemorating Appointment of the Honorary Military Surgeon of Ecuador, Dr. Noguchi as Army Colonel (left), With Government and Army officials (upper) and the Certificate of Appointment (lower)

V. 文化人シリーズ記念切手

敗戦の灰の中から立ち上り、復興の意気・槌音高い1924（昭和24）年11月3日文化の日に、記念切手文化人シリーズの第1号として、黄熱病研究時代の野口41歳の時の肖像写真が登場した。

この記念切手については、谷津・渋谷・吉村がこの本誌13巻に『野口英世と切手』と題して古川明（1986）の著書に掲載のこの記念切手を示し、またエクアドル共和国で発行された野口の生誕百年記念切手（1976）を示して解題としておられ

る⁹⁾。そして古川明著「切手が語る医学のあゆみ」より図示された。筆者は、10年後発行の英文版の同書¹⁰⁾を架蔵している。これの方が版形・紙質も良いのでIshiyaku Euro America版の方から複写した（図12）。

この記念切手シリーズは寺田寅彦と岡倉天心の切手昭和28年3月発行で終わっているので18枚の発行に4年3カ月を要している。

18名を挙げれば、野口英世、森鷗外、福沢諭吉、正岡子規、夏目漱石、菱田春草、坪内逍遙、西 周、九代目團十郎、梅謙次郎、新島 襄、木村 栄、

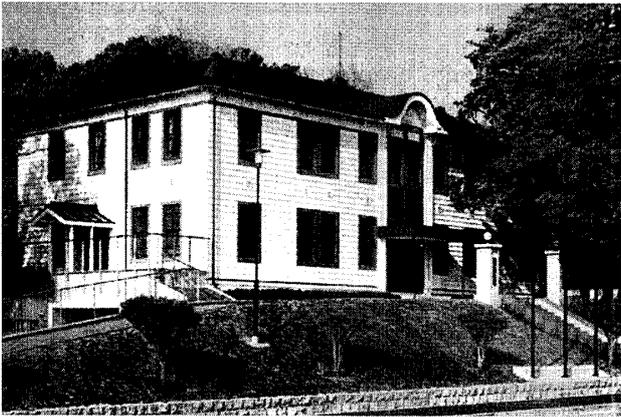


図 8 平成 9 年 5 月完成多目的長浜ホール(表紙)
Fig. 8 Nagahama Hall, beautifully built in 1997

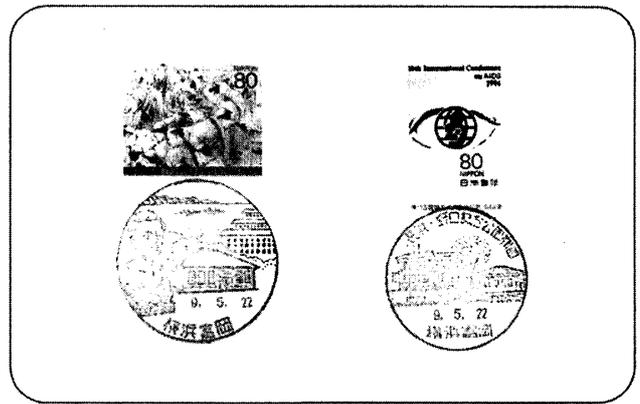


図 9 ファースト・デイ記念切手 (平成 9 年 5 月 22 日)

Fig. 9 Commemorating postal first day stamp issued on May 22, 1997



佐藤 照雄 画

野口英世博士ゆかりの旧細菌検査室について

明治 32 年(1899 年)22 才の野口青年は、横浜検疫所に検疫医官補として着任。入港した外国船員からベスト患者を発見し、水ぎわで流行をくい止める大きな業績をあげました。

その細菌検査が行われた検査室が今も、金沢区長浜に残っており、世界的細菌学者・野口英世博士ゆかりの研究施設としては、わが国に残る唯一の貴重な建物です。

80 余年の風雪に耐えたこの施設はさすがに老朽化し、厚生省の整備計画によりやがて取り壊される趨勢にありました。昭和 54 年以降「野口英世博士ゆかりの細菌検査室保存をすすめる会」の手で保存されてきましたが、横浜市により平成 9 年 5 月「長浜・野口記念公園」として、旧細菌検査室、長浜ホールなどに生まれ変わり一般公開されることになりました。

文責・小暮葉満子

図 10 野口博士と細菌検査室(解説・小暮葉満子)
Fig. 10 Legends by Mrs. Kogure on Dr. Noguchi, and his bacteriological laboratory



図 11 木版カット ファースト・デイ切手 リーフレット裏表紙

Fig. 11 Wooden-cut picture of the hall and laboratory in the first day stamp leaflet

図 8~11 長浜・野口記念公園ファースト・デイ・カバー4 頁建て

狩野芳崖, 新戸部稻造, 内村鑑三, 岡倉天心, 樋口一葉, 寺田寅彦である。

日本銀行 E 券に今回選ばれた人々, および 20 年前 D 券に選ばれた人々が含まれていることは, 20 年前から文化人から肖像を選ぶ傾向がはっきりして来たことを示している。

野口英世に関して云えることは, 彼が若くして米国に渡り一生をロックフェラー研究所の名誉と人類の為に生命を捧げたことが, 文化人切手に選ばれ(当時の対米的関係にとっても親和性を持っていた), また今回は医学研究に命を捧げた科学者として, 始めて紙幣に肖像が用いられたことに意義があると思う。

VI. おわりに

通貨の歴史を考えるにあたり, 7 世紀末~8 世紀始めに鑄造貨幣が作られ, 奈良盆地を中心に流通したのは日本での中央政権誕生の証である。時代が下って 17 世紀頃から手形決済が商業活動で始まると紙幣が登場した。

江戸期 250 年は各藩で藩札が地域限定紙幣として流通し, 実際には銀銭が庶民生活では重要な通貨で, 大阪中心の銀本位制と江戸幕府の金本位制が両立していた。

明治革命で新政府が発足した際, 経済的実力が強大だった大阪に都を移すことが模索されたが,



図 12 野口英世—文化人記念切手シリーズ
(No. 1 昭 24)：左/生誕百年記念切手
(エクアドル 1976)：右

Fig. 12 Commemorating Post Stamps
Cultured Person Series (No. 1)
1949

新政府は江戸（東京）を首都とした。経済的に無力だった明治の元勳たちは、欧米を視察して学び、金本位制、紙幣経済を確立するため努力と工夫をこらした。

下って第二次大戦後は一時的困難と混乱を経て、日本銀行 A-D 券発行の歴史を辿った。

人心一新と偽造防止のため（図 13）、平成 17 年 11 月、新 E 券が発行されることとなった。

野口にあこがれて本学微生物学教室に身を投じた筆者は、財布を開けるたびに野口に逢える幸せをかみしめ期待している。

稿を終るにあたり、種々御教示賜った Kanno Akira 氏に感謝すると共に、独立行政法人国立印刷局（紙幣・切手）博物館および独立行政法人国立印刷局滝之川工場・博物館で偽造防止技術について懇切に説明をいただいたことを深謝申し上げます。更に、種々助言を賜った野口英世記念会理事長東京歯科大学名誉教授高添一郎先生に鳴謝いたします。

文 献

- 1) 日本貨幣共同組合：日本貨幣カタログ 2004 年版 平成 15 年 11 月 (37 版) JAPAN NUMISMATIC DEALERS ASSOCIATION, 2003
- 2) 大蔵省造幣局：造幣局百年史 (全 2 巻) 昭和 49 年 3 月 15 日
- 3) Yomiuri-On-Line：新札 20 年ぶりに登場します (教育新世紀) 2002. 8. 7
- 4) 読売新聞：一葉の新 5000 円札やっと完成 2004 年 6 月 18 日 金融ニュース

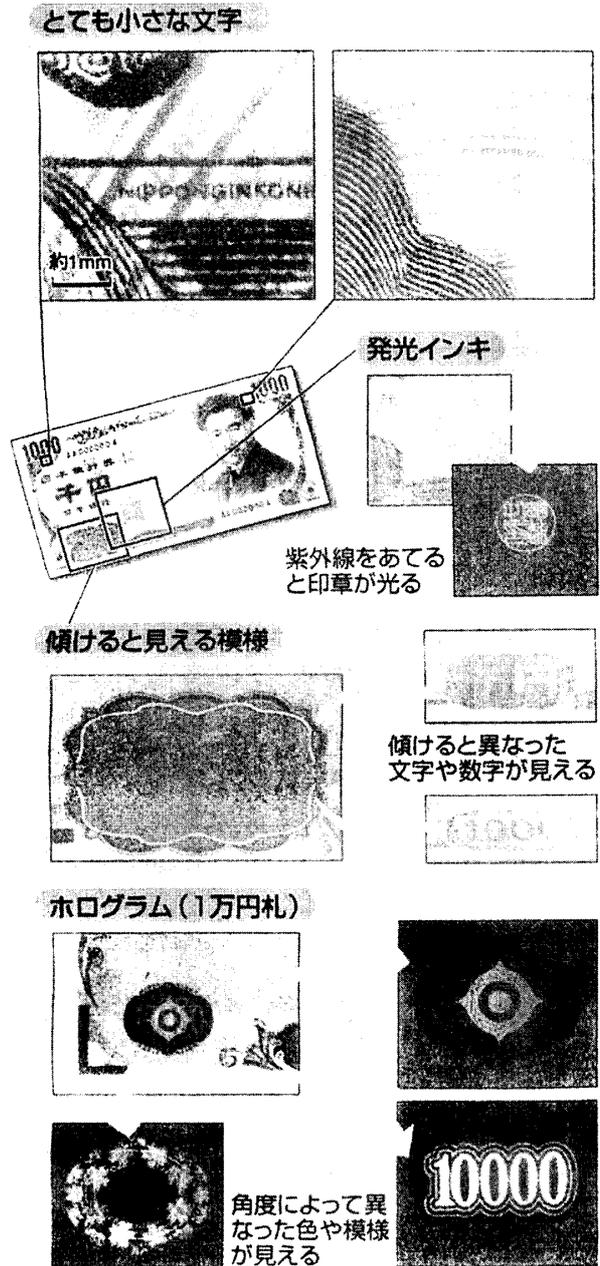


図 13 新 E 巻の偽造防止技術

Fig. 13 Various New Technic Introduced
to New E Note

- 5) 読売新聞：金融ニュース 「新紙幣のデザイン発表から発行までの期間」 新紙幣 2004 年 6 月 18 日
- 6) 私信 Personal Communication：Mr. Kanno Akira 2004. 5. 3
- 7) 金子 譲：野口英世と東京歯科大学—野口英世と東京歯科大学展記録, 平成 16. 10. 31~11. 6—主催東京歯科大学・後援文部科学省/(財)野口英世記念会 2005 年 3 月 31 日
- 8) Norinaga MORIYAMA：History of a Volunteer Movement to Preserve the Bacteriological Laboratory Once Used by Dr. Hideyo Noguchi. DENTISTRY IN JAPAN Vol. 38 pp. 132-136 March, 2002
- 9) 谷津三雄・渋谷 鈺・吉村宅弘：野口英世と切手 日

本歯科医史学会誌 13(1) : 32-35 昭和 61 年 9 月

- 10) Akira Furukawa : Medical History through Postal
Stamps, p 332-Fig. VIII-113 Noguchi, Japan 1949 #
480 Fig. VIII 114 Noguchi (the 100 th year from his

birth) Ecuador, 1976 C-591

著者への連絡先 : 〒 112-0001 東京都文京区白山 5-3-12
Tel. Fax 03(3812)2950